

親子森林教室を浜中で開催



11月10日(土)に酒田市立浜中小学校の六年生の親子行事として、森林教室を開催しました。

当日は予報を覆して晴天に恵まれ、36名の参加者が塩造りの見学とクロマツ林の歴史を学習しました。

クロマツの植林と塩造りは歴史的に関係が深く、平安時代末期頃から始められた塩造りによる燃料木の伐採により飛砂災害が発生し、その為にクロマツの植林が行なわれたと言われています。

塩造りの見学後は、近くのクロマツ林の中でパンフレット(海岸防災林造成事業の歩み)を教材に、立派な海岸林が完成するまでの作業内容について説明を行ないました。

その後、テーマを設定して海岸林の現状や今後の課題等について、子供達との応答方式で森林環境問題についての学習を行ないました。

学習会終了後は、クロマツ林の中で周りの木を活用したネイチャーゲームを楽しみました。

クロマツにロープで張り巡らしたクモの巣に、触れないように移動するゲームに、子供達よりも参加した親達の方が夢中になるなど楽しい森林教室になりました。

今後も当センターでは、学校などからの要請により、随時、森林教室を開催することとしており、森林環境教育の推進を図ることにしています。